

2021年度高校入試・合格体験記

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

3月16日(火)の公立高校入試選抜Ⅱの合格発表をもちまして、2020年度中学3年生の高校入試に関するすべての日程が終了いたしました。

受験終了後に、合格した生徒に貴重な受験体験の感想を記してもらいました。来年・再来年の受験生やその保護者の方々に是非ご一読いただきたい内容になっております。今後の学習や進路指導のご参考にさせていただけたら幸いです。

なお、個人情報保護の観点から合格者の個人名や合格高校名などについてのお問い合わせについてはお答えできかねますのでよろしくお願いいたします。

敬具

※以下の5つの質問に答える形で記入してもらいました。(一部訂正を入れてあります。)

1. (第一志望が公立高校)『合格』を知った瞬間の気持ちを教えてください。また、それは「すべり止め」として合格した私立高校の『合格』とどのような違いを感じましたか。

(注)この体験記は第一志望が公立高校の生徒が書いたものです。私立高校や私立高校に進学・通学する生徒を卑下する意図はありません。

- ・(選抜Ⅱ入試)数学が難しかったので、入試が終わったときは『ヤバイ!』と思っていたので、合格を知ったときにはとてもうれしかった。私立を受けたときも数学が難しかったけど、何となく合格するだろうと思っていたので合格したときはうれしかったが、すぐ次へ切り替えようと思ったので、あまりうれしさにはひたらなかった。
- ・私立に合格したときはあまり実感がなく、そこそこうれしかったけど、公立高校に合格したときは自分が本当に行きたい高校だったので私立の時よりもとてもうれしかったです。
- ・公立に合格したときは、信じられなくて泣くほど嬉しかった。これまでに経験したことのない達成感を味わえ、頑張ってきたと本当に実感できた。私立のときとは比べものにならないほど、100倍嬉しかった。
- ・私立に合格したときは、正直「余裕だろ」と思っていたけど、公立は倍率とか試験の難しさとか危機感がずっとあったので、合格発表まではずっと緊張したりネガティブ思考になっていました。(選抜Ⅱ)の発表のとき、自分の受験番号を見つけたときはとにかくとても安心感がありました。でもその直後友人の受験番号がないことに気づき、悲しい気持ちもありました。
- ・公立に合格したときは、これで『自由になった』とか、『勉強から開放された』と思い、ホッと力が抜けてしまいました。
- ・公立高校の合格を知ったときはただただ嬉しく、頑張ってきた良かったと思えた。私立高校の

合格より重みを感じ、なんか叫びたくなった。

- ・公立高校の合格を知ったときは涙が出そうなくらいうれしかったです。これでやっと第一志望の自分が最も行きたい高校に行くことができるんだ、という気持ちでそれまでの不安やモヤモヤが一気に吹き飛びました。第一志望の『合格』はすごく大きな壁を乗り越えた感覚を覚えました。
- ・第一志望の高校に合格できたときは解放感があってすごくうれしかった。第二志望の私立も合格していたのでなおさら勉強してきたことが無駄ではなかった、良かった、と思えました。

2. この高校受験で取り組んできた学習の中で、特に自分の中で成果・手応えのあった学習方法や、また、しておけば良かった学習内容を書いて下さい。

- ・(国語) 読解の問題をたくさん解くこと。少しずつレベルを上げていくといい。古典は単語とかを覚えるのではなく、問題をたくさん解いていく中でコツをつかんだ。必要事項は必ずメモをとる。
- ・(国語) 漢字は必ず完璧に覚えていたほうがいい。
- ・(国語) 読解問題をもっと早くから取り組めば良かったと思っている。
- ・(国語) 読解問題は読むスピードと早い理解が必要。テストでは必ずと言っていいほど自分の意見を書く問題があるので作文や小論文を書く練習もしておいたほうがいい。
- ・(国語) 読解問題は最初にざっくりと問題を読んでから本文を読むということを心がけていた。広島県の国語の漢字は難しくないなので、しっかり練習しておくといい。
- ・(数学) 公式を覚える、計算をたくさん練習してミスを減らす。関数は問題にはよるがグラフが書けるとわかりやすい問題もあるから、グラフや図が活用できるようになるとすぐにできる問題が増えました。
- ・(数学) 合同条件・相似条件は必ず覚えておくこと
- ・(数学) 塾の受験対策講座を受けておいて本当に良かったと思いました。難しい問題をたくさん取り組んだのでしっかり対策ができたし自信もつきました。
- ・(数学) 2次方程式の解の公式を必ず覚えておくこと
- ・(数学) 分からないところは調べるより先生に聞いた方が早い！
- ・(数学) 解ける問題は絶対にミスしない！
- ・(数学) 模試でまちがえてしまったところ(特にケアレスミス)は絶対に解きなおす。
- ・(英語) 文法・単語をしっかり覚えること。自分の考えを英語で書く問題はとにかくあきらめない！
- ・(英語) 長文問題を10~15分で解く習慣をつける。(ガチでできるようになると世界が変わる!) 動詞の変化(過去形・過去分詞など)は不規則動詞を完璧に覚えておくといい。
- ・(英語) 英語で文章を書く問題があるので、英単語をたくさん覚えていると武器になる。
- ・(英語) ディズニー映画を吹き替えなし、字幕なしで見るとリスニング練習になりました。
- ・(英語) 英単語は自分で小テストをしながら覚えていった。
- ・(英語) 長文を読む練習を先生に協力してもらって一年間みっちりやっていたので長文を読む

スピードが上がりました。

- ・(英語)長文問題は本文より先に問題を読んでから取り組みました。
- ・(英語)とにかく単語を覚えるまで書きまくった。これが一番でした。
- ・(理科)1つ1つの単元の内容をよく復習すること。覚えることは語呂合わせで覚えていきました。
- ・(理科)実験したことを覚えておくこと。いろいろな物質の性質を覚えておくこと。また、オームの法則、電力量、質量パーセント濃度、密度、湿度、速さ、仕事などの公式を覚えて使えるように練習しておいたほうが良い。
- ・(理科)化学は少しややこしいので、1つ1つの単元を丁寧に復習してください。単語を覚えるだけでなく、その単語について説明できるようになると、理解が深まる。
- ・(社会)とにかく覚えることが多いがやはり頑張って暗記していくことが1番だと思います。何かのリズムに合わせて覚えたり、授業内で教えてもらったわかりやすい覚え方をきちんとメモしておこう。
- ・(社会)歴史は同じ時期におこった日本と海外のできごとを結びつけながら覚えるとよい。人物とその人物に関係するできごとはまとめて覚えよう。地理は地域ごとの気候と生活の特徴と産業は関連性が高いので結びつけて覚えよう。公民はニュース・新聞を読む習慣があると政治・経済の内容が覚えやすい。
- ・(社会)歴史は鎌倉～江戸の内容は忘れやすい。各幕府の支配体制は似ているようで細かく異なるので、気をつけて勉強しよう。公民は学校・塾で説明されたことをニュース・新聞を見てその内容と結びつけることができると理解しやすい。
- ・(社会)歴史の年代などは自分の身近なもの結びつけて覚えた。(誕生日やカープ選手の背番号などを活用)
- ・(その他)理科や社会は思っている以上に覚えることが多かったなので、早く取り組んだほうがよい。
- ・(その他)問題を解いて分からなかったことや不安なところは、あとで必ず解き直した。
- ・(その他)もらったプリントや教材は必ずやりきることに。
- ・(その他)塾で自習すると効率よくできた。

3. 受験において保護者はどのような協力をしてくださいましたか。また、自分が保護者や周囲の人々に感謝したいことを書いて下さい。

- ・夜遅くまで勉強していると、おにぎりやスープを持ってきてくれたりして、やる気を出すことができました。また、心配事などの話も聞いてくれてアドバイスをもらい、不安なときはそのときの言葉を思い出してがんばれました。お守りも作ってくれて、本当にたくさんのことをしてもらえてすごく感謝しています。
- ・自分のしたいように勉強ができるような環境を提供してくれて感謝したい。
- ・自分は英語が苦手な親が得意だったので、単語のまとまりを教えてくれたり、本を買ってもらいました。あと、常に元気づけてくれました。ありがとう。

- ・保護者に対して最も感謝していることは、勉強についてあまり言ってこなかったことです。『もっと勉強しなさい』とか一度も言われませんでした。自分の勉強のペースや、影の努力を察してくれて余計なストレスを抱えずに勉強できたので本当に感謝しています。
- ・毎回塾の送り迎えをしてくれたことや、励ましてくれたことです。あと家では特に何も言われなかったので余計なプレッシャーを感じなかったことです。いつも見守ってくれたことに感謝したいです。
- ・問題集、参考書、湯たんぽなどを買ってくれて、すごく役立ちました。また、漢検などの検定も受けさせてもらえました。家では、集中して勉強しているときはたとえごはんの時間でも話しかけずにいてくれました。文房具などの必要なものは不足する前に買っておいてくれたので、ストレスが少なく済みました。とても感謝しています。
- ・夜遅くまで勉強するときは、自分が寝ないように親も寝ずに見守ってくれていました。また、家では静かな空間で勉強させてくれてありがたかったです。

4. この受験を通して、自分が人間的に成長できたことを教えて下さい。

- ・集中力を上げることができました。勉強が分かるようになって楽しく感じられるようになりました。おかげで、勉強が前よりも好きになれて、自信が持てるようになりました。
- ・さまざまな人に支えられて、多くの人への感謝の気持ちも生まれました。
- ・周りにいる身近な人(親・友人・学校や塾の先生など)の存在にありがたみを感じられるようになりました。
- ・最後まであきらめない気持ちを持つことができました。
- ・1つの明確な目標に向かって周囲に流されずにただただ一途に努力することについて、自分がスポーツとかにあまり関わってこなかったのも、そういう経験をはじめてしました。忍耐力とか、あきらめない心とか、将来的に役立つ力が身につきました。
- ・最後まであきらめずに頑張ればきっと成果が出ること、『やればできる』を実感しました。自分の将来や夢のために行きたい高校を自分で選び、誰かにやれと言われたのではなく自分の意志で頑張れたことがこれからの財産になると思います。
- ・公立入試に臨むときにダメならすでに合格していた私立に行けるから、とってしまったこともあったが、他のみんなが頑張っているのを見て、自分も頑張ろうと思いました。この受験を通して、自分のためだけではなく、支えてくれた人たちのためにも頑張ろうと思いました。自分に少しは厳しくなれたのではないかと思います。
- ・夏休み前までは、勉強は楽しくないものだと思っていたけど、夏休み後には勉強することの意味について考え方を改めることができ、物事をいろいろな方向から見るできるようになった感じがします。
- ・勉強で自分一人で解決できないときは、先生などに協力してもらおうとはかどることが分かった。

5. この受験を通して後輩達に伝えたいこと(アドバイス・注意・合格したが後悔していることなど)を書いて下さい。(注)あくまで個人の意見・見解です。

- ・受験日前日はしっかり睡眠をとって下さい。入試はかなり疲れます。
- ・先生をしっかり頼ってください。絶対協力してくれます。

- ・家で集中できなかつたら、塾で勉強させてもらおうと集中できます。その場で質問もできます。
- ・1年、2年の勉強をもっとまじめにやっておけば良かったです。
- ・友人にとっても協力してもらいました。友人が大事であることを改めて感じました。
- ・1年、2年の基礎内容が定着してないと解けない問題が多いです。復習をしっかりやって下さい。
- ・模試の過去問を解くときは最初は時間を気にせずに解けばいいが、3年の2学期以降は受ける模試や模試の過去問は時間内(理想は10分前)に終わるように練習しておくといいです。
- ・3年生になると確実に勉強の日々が待っているの、1、2年生のうちがいい思い出をつくっておいたほうがいいと思った。
- ・最初は嫌だったが、何でもいから合格したときのご褒美を考えてみると前向きに頑張れます。
- ・同じ高校に行こうとしている人や学力が同じくらいの人をライバルと見なしてやる気を出す！
- ・同じ問題集を何度も解き直してください。
- ・学校での授業態度は良くした方がよい。
- ・受験は大変だったけど、その分合格したときのうれしさは格別です。頑張ったことが良い経験になるので、あきらめずにがんばることが大切だと思います。
- ・必ず過去の自分に後悔します。『もっと勉強しておけば良かった』と必ず思います。大事なことは基礎力。応用は基礎力なくしてできません。基礎力は身につけておくとかかなり楽です。
- ・あきらめない。受験にビビらない。自信を持つ。分からなくなったら基本に戻る。ちょっと難しい期末試験を受けてるんだと心に言い聞かせまくってました。
- ・(選抜Ⅱ)受験の2日前まではめげずに勉強すること。受験前日はテレビをみたり運動したりしてリラックスする。
- ・体調管理は完璧に！考えられる対策はすべてしておいた方がよい。
- ・他の受験生の邪魔だけは絶対にしてはいけない！
- ・人と教えあうことも大事だが、人に合わせすぎず、自分の勉強方法でがんばること。
- ・(選抜Ⅱ)受験の2日間が終わるまでは強気に頑張る。高校に入学できたら謙虚に頑張って生きてほしいと思う。
- ・頑張りすぎはよくないので、たまには少しだけ休憩する時間を持つこと。
- ・よく寝ることも大事です。その代わり、授業中は絶対居眠りしない！！
- ・やる気を出さずにダラダラしていると、行きたい高校に行けなくなってしまう。後悔しないように先のことを常に考えながら勉強してほしいです。やる気が出ないときは楽しみなことやテンションが上がるようなことを考えると不思議と頑張れます。
- ・志望理由が『友人が行くから』とか、『学力的に行けそうだから』という理由なら、やめたほうがよい。必ず後悔します。「行ける」ではなく、『行きたい』高校へ『行くんだ』という強い気持ちが大切です。模擬テストの判定がDでもあきらめなければ道は開けるかも。

・模擬テストの判定が悪いと、進路変更しようか悩むかもしれない。1人で悩まずに、親、先生に相談しよう。だけど、進路変更はあまりおすすめできません。なぜなら、「学力的に無理だから」で変更してしまうと困難な目標に対して常に妥協してしまうようになってしまい、受験後に「やっぱり変えなければ良かった」と後悔した場合、その気持ちは一生引きずってしまうような気がします。私は受験直前になっても成績があまりよくなかったのが受験直前になって進路変更しようかと相当悩みました。でも、小学生のころから行きたかった高校なので変更せずに必死に勉強して、合格しました。でも、たとえ不合格だったとしても、自分は必死で頑張ったので後悔しなかったのではないかと思います。

以上です。新高校1年生が実りある高校生活を送られることをお祈りします。
ご協力ありがとうございました。

中学生は目標実現にむけて1日1日を大切に過ごしていきましょう。